

令和7年度
学校推薦型選抜
〔女子枠〕

小論文問題紙

【小論文テーマ】

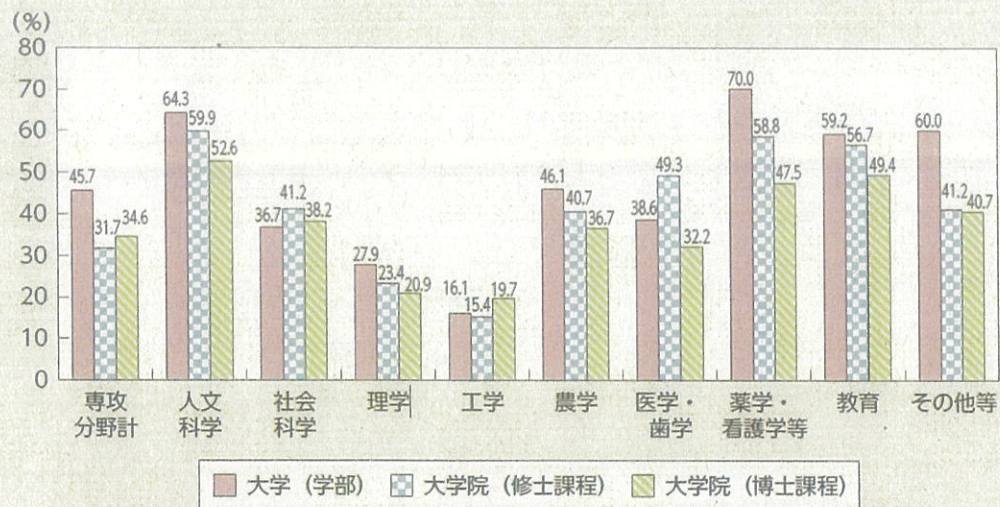
別紙の図は、我が国の大学および大学院に占める女子学生の割合を分野別にまとめたものである（出典：令和6年度版 男女共同参画白書）。この図を踏まえて、以下の1～3についてそれぞれ段落を分けてあなたの考えを述べ、全体で800字以内にまとめよ。

1. 図について、工学とそれ以外の分野について比較し、工学が低い理由についてあなたの考えを述べよ。比較する分野は特定の1つの分野でも、2つ以上の分野でもよいとする。
2. 図について、今後、工学分野における女子学生の割合が高くなるためには何が重要か、あなたの考えを述べよ。
3. 工学分野で学んだうえで、あなたがどのように社会に貢献したいと考えているか、考えを述べよ。

【注意】

- (1) 解答紙左上の受験番号欄に受験番号のみを記入し、氏名および題目は記入しないでください。
- (2) 本紙（問題紙）は持ち帰ってください。

宮崎大学工学部



（備考）1. 文部科学省「学校基本統計」（令和5（2023）年度）より作成。

2. その他等は、大学（学部）及び大学院（修士課程）は、「商船」、「家政」、「芸術」及び「その他」の合計。大学院（博士課程）は、商船の学生がいないため、「家政」、「芸術」及び「その他」の合計。

3. 大学（学部）の「薬学・看護学等」の数値は、「薬学」、「看護学」及び「その他」の合計。大学院（修士課程、博士課程）の「薬学・看護学等」の数値は、「薬学」及び「その他」の合計。

図 大学（学部）及び大学院（修士課程、博士課程）学生に占める
女子学生の割合（専攻分野別、令和5（2023）年度）

出典：令和6年度版 男女共同参画白書